

令和2年8月27日

田辺市議会議長 様

会派名 日本共産党
代表者名 川崎 五一

出張（研修会参加）報告書

下記のとおり出張（研修会参加）いたしましたので、その結果をご報告いたします。

記

参加議員	川崎 五一
期 間	令和2年8月7日 ~ 令和2年8月7日
実施場所 (研修会場、視察先、 相手方等)	京都経済センター（京都市下京区函谷鉢町78番地）
活動の目的・内容 及び結果等	児童虐待・子どもの貧困 根本解決に向けて地方自治体ができること

報告書は別添のとおり（案内・パンフレット等関係書類を添付すること。）

【研修報告】 日本共産党 川崎五一

研修日時：2020年8月7日（金） 14:00～17:00

研修会場：京都経済センター

講演テーマ：児童虐待・子どもの貧困 根本解決に向けて地方自治体が出来ること

講師：大阪府子ども家庭センター 社会福祉士・保育士 辻由起子

《受講時に記録したメモ》

児童虐待は疲れる話

18歳で結婚 出産

23歳で離婚

教育と社会福祉を通信教育で学ぶ

虐待と自己嫌悪 学習しながら関係修復を図る

37歳で産んでくれてありがとう

産んで親になるのではなく、育てる中で親になる

血の繋がりはなくても親になれる（関係の中で）

親になれると思ったらなれなかった

勉強は出来ても親になる方法は学んでなかった

娘は父親に対しても心から感謝してる

良心がなければ命は生まれない

娘27歳 会社員 コスプレーヤー

東京都児童虐待防止条例

児童虐待防止法改正 虐待罪を作れ そんなことしても虐待はなくならない

虐待罪は後からの話

壊れた蛇口から水が出てるのを予算や人材というバケツで受けてもダメ

蛇口を止めよう

法のポイント

体罰禁止の明記（民法で体罰を認めている）

体罰容認の議員が多い 信頼のない大人から受ける体罰は暴力であり犯罪

暴力はダメ

保守議員に体罰容認が多い

児相の体制強化

子どもの安全確保・権利擁護

保護者の医学的・心理学的指導をおこなう

配偶者暴力相談支援センターとの連携

大阪府で20年前から議論と対策をしてきたが児童虐待は増加

10年前の2児餓死事件で議論がたかまつた

要保護児童対策地域協議会が機能していない（要対協） 当て職のためメンバーが流動的

それなのに新たなネットワークや資格次々と構築して制度に人がついていっていない
例 大阪府子ども虐待防止アドバイザー 平成13年より5年で1000人育成するが機能せず

専門職増員・専門機関の連携では改善しなかった理由

会計年度任用職員 安い給料ではプロは来ないし育たない

予算の立て方が逆 必要な人

3817人の児童福祉司 約半数が勤続3年末満

臨時職員で増員すると公務員のルールに馴染むのに時間がかかり、現場が益々混乱（サッカーの例）

連携の中の力量のばらつきで連携が混乱

申し送りの不備

消防士のように専門職を採用しては？ 公務員に不向きな人もある
数を増やすなども大切だが質を向上しないと意味がない

児童虐待が増加する理由

①DV

- ・面前DV
- ・男女間の争いをおさめることができる相談員を養成&増員してこなかった
- ・男女間の争いが收拾しないまま再婚など

相談件数が減ったのは相談では間に合わない緊急事例（警察対応）が増えた

毎年「児童虐待が過去最高を記録」

心理的虐待が増加した要因として児童が

内閣府

厚労省

文科省

②保護者支援不足

保護者が変わらないと児童虐待はなくならない 保護者へのカウンセリング、プログラムがほとんどない

プログラムは平日開催が多く、働いている保護者は参加できない

参加できない保護者はほど課題が多い

保護者支援できる専門職が少ない

夫婦で受講できないと

望まない妊娠→予期しない妊娠

児童相談所 チャイルドファースト
県職員なので異動がある 生保から来ることもあるがまったく違う
ビデオ 奈良県 一人当たり 140 件対応
ノースカロライナ州 一人当たり 10 件まで 州の法律で制限
調査課と在宅ケア課で別に対応 調査課の職員が恨まれることが多い
日本の場合はすべて児童相談所が対応
法律は通ったが実際に動き出すのは 5 年くらい先ではないか

マイツリー (森田ゆり)
2週間に 1 回
半年間の参加が前提
面接で OK が出たら受講できる

体罰は脳に影響を与える
しつけと称した体罰は子育てには無用 悪影響
面前 DV が子どもの脳に与える影響 海馬や扁桃体 記憶力や学習意欲が低下
ビデオ (クローズアップ現代)
暴力よりも暴言のトラウマの方が取り除きにくい 杉山登志郎
環境により発達障害のような状況になる
体罰禁止を明確に謳った上で虐待防止

民法 822 条 (懲戒)
民法改正にはイデオロギー対立が沸き起こる
日本には「体罰は愛だ」という主張一定数ある
ダブルスタンダードの国

【ポイント】
保護者を追いつめる発信にしない
体罰禁止ではなく子育てをサポートしますというメッセージを発信する
核家族が増えてわが子が初めて抱っこする赤ちゃんという母多い
衆議院の付帯決議チェック

面前 DV
ビデオ 出会い系で会って結婚、出産
高校中退 インテリジェンス低い 非正規雇用
日本が作った社会課題が凝縮
群れで子育てしてきた進化
妊婦検診も行かず 費用がかかる (償還払)
大阪の南の方 祭りのために帰省する地域

グーは暴力、パーはしつけ
両親とも虐待を受けて育った
パジャマも知らない（ネグレクト）
「常識」と言っても通じない
虐待罪を作っても意味がない

怒っている人＝困っている人
何で困っているかもわからない
自分が何で困っているかを言語化することから

行為を否定しても人格は否定しない
可愛くば 2つ叱りて 3つ褒め 5つ教えて よき人にせよ
ポイントは60秒以上叱らない

児童虐待が増加する理由
③次世代への教育不足
親になる世代に恋愛や子育てについて教えていないのに未来のDV、児童虐待がなくなるわけがない
性教育バッシングによって教育現場が萎縮
寝た子は起こすなという時代遅れ
道徳や武士道 高齢保守議員

虐待死
〇歳児が最も多い
予期しない妊娠 いらない子
未受診出産
大阪府平成30年度 10代の中絶1199件

ビデオ 乳児院
愛着障害
監護者の交代
国連から勧告

「虐待」の語源＝abuse
濫用、乱用が語源 権利の濫用
マルトリートメントを使おうという主張も
暴力はカタチを変えて繋がっている

夫をググると

申立書 大阪市 未婚の女子の子を出生した時

制度を作っても運用するのは人
人が育っていないとうまくいかない

DV

警察に呼び出され DV の聴取
子連れで

ビデオ（報道ランナー デート DV） イマドキの恋愛
スマホネイティブ アニメやドラマで学ぶ
ドラマ 12 歳 ういらぶ 熱情ミリタリー 初体験はげしく
ゴミと言われて喜ぶ ツンデレ
少年ジャンプ エロと暴力
女性や彼女をモノ扱い 人権

Ray 初体験の年齢

JS 工口 画像検索

厚労省はやりたい 文科省はやりたくない
国が虐待を無くそうとしない

国がやらないなら自治体で始まる
性・生教育
大阪市立生野南小学校 暴力と不信 HP
気持ちを言葉に変えていく取り組み
性教育で子どもが落ち着き、保護者対応が激減
子どもたちに「人を好きになったことがあるか」9割
デート DV (DV という言葉は使えない) → 支配
スマホ、SNS の授業 LINE の連続投稿
うまくいかなかったら「別れる」
ブロックしたら終わり (SNS)

ママの働き方応援隊 茨木市 赤ちゃん先生
田島中学校 校区内に児童養護施設
赤ちゃんと接して自己肯定感が芽生える
うまくいかなかったら自分の存在が否定される不安

助けてって言つていいよ
いろんな人の助けを得られる人を自立しているという
命は生きてるだけで百点満点
保護者にも自己肯定感が少ない
保護者向け冊子を作成中

性・生教育は経済政策の話
貧困に陥らない教育

心斎橋 さくま診療所

仕事 住居 託児セットの仕事 水商売（風俗）
福祉が風俗に負けている

条例で取り締まても何も変わらない
制度を作れば作るほど制度を守ることに集中てしまっている

大阪市子どもサポートネット
うまく機能すればいいシステム
各団体をまわれる人
いい人は安い給料では来ない

《研修を終えて》

虐待の背景に、経済的貧困が横たわっている場合が多い。ここへの抜本的な対策が必要である。

離婚や未婚によるシングルマザーの増加は、経済的に不安定な家庭の増加につながりやすい。性への知識が脆弱なまま性的な関係を持ち、経済基盤がないまま母になる少女が少なくない。

虐待・貧困の解決に性教育が大きな役割を果たすことが、大阪市立生野南小学校での「生きる教育」（生・性教育）の実践によって明らかになっている。自己肯定感を培い、自分も他人も大切にする人間を育てる。そのことが暴力を否定する思想を育てる。自分を大切にすることは、自分の体を大切にすることとなり、若年の軽率な性行動抑制することになる。相互に関連しあう課題であり、どれかひとつだけを解決する特効薬はない。子どもをめぐるすべての環境の改善に取り組むことが必要であり、今、社会に求められている課題である。

その重要な課題を辻さんのような個人の努力に委ねていてはならないと思う。「子どもは社会の宝」という言葉を、掛け声だけに終わらせないために社会全体で取り組む国にしなければとあらためて感じた。